

マクラメミラー

材料

- ・マクラメコットンコード 3mm (グレー) …65cm×60本 (3900cm) /50795-03
- ・マクラメ用ミラーパーツ 15cm…1個 /59866-15
- ・太めのワイヤー、針金など…約1m

別途必要なもの

ニッパー、はさみ、メジャー (ものさし)、コーム、接着剤



サイズ：直径約 30cm
 テクニック：マクラメ
 制作時間の目安：約 4 時間

はじめに

- マクラメの作り方レシピは「記号図」になります。表記の無い結び方は「基礎テクニック」(別ページ)をご覧ください。
 - 結び目同士の間隔は、図に指定がない場合は、すぐ隣に密着させます。図はそれぞれの記号が見やすいように表記しています。
- ※仕上がりサイズは参考サイズです。結び目の締め具合で個体差が出ますので、ご了承ください。

【作り方】

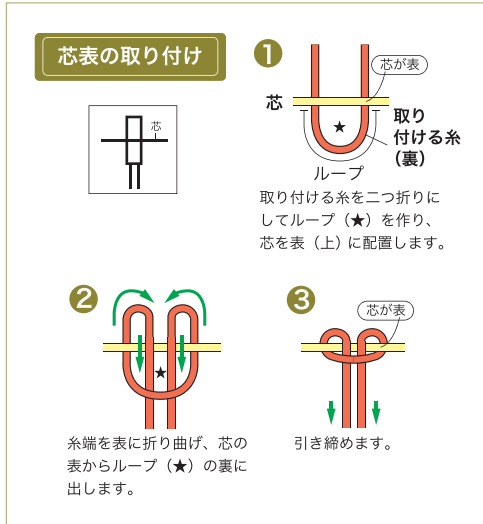
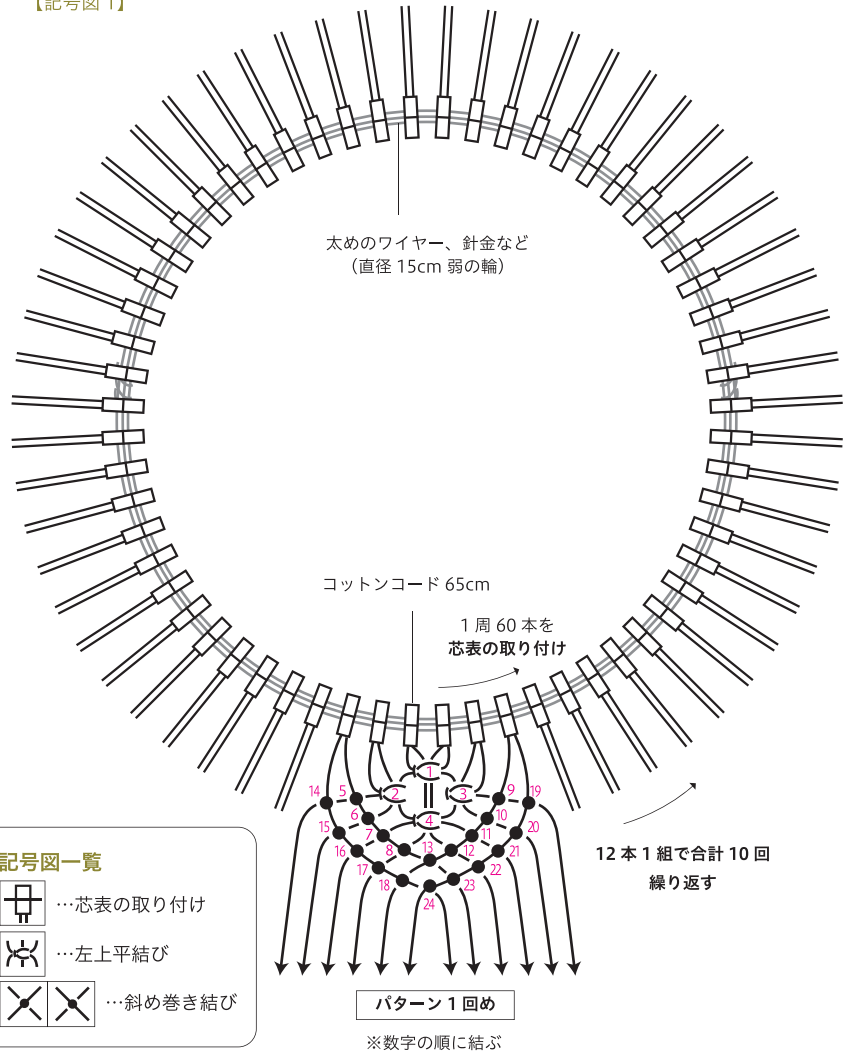
- 1 ワイヤー (または針金) で、ミラーパーツからはみ出さないくらいのサイズで輪を作ります。3重ほどにし、端を輪に巻きつけてサイズを固定します。輪の形はある程度整っていれば構いません。



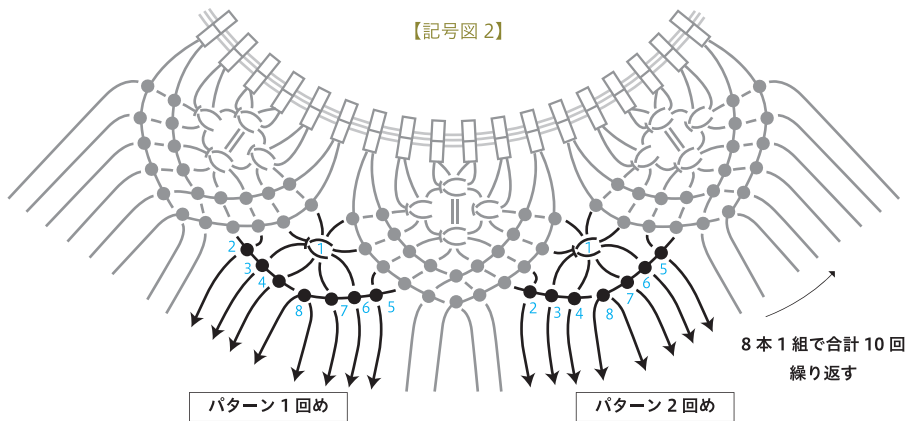
- 2 マクラメコットンコードを 65cm×60本にカットします。
- 3 65cm のコードを半分の位置で芯表の取り付けで、ワイヤーの輪に 60本すべて結びつけます。6本取り付けたら (取り付け後は 12本) まとめて軽くひと結びなどで仮止めしておくといいでしょう。



【記号図 1】



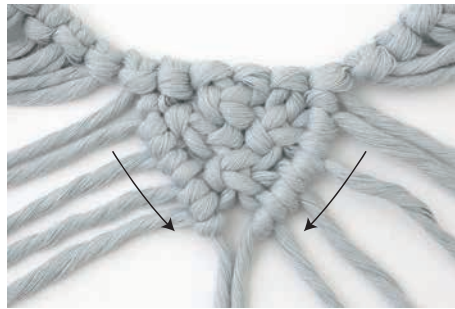
【記号図 2】



4 1枚めの記号図1を参照し、12本ごとのパターンで結びます。



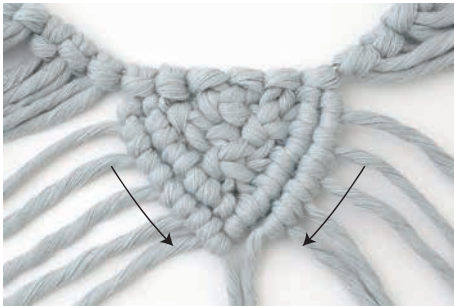
①12本の中心の4本で左上平結び1回、4本を2つに分け、それぞれ隣の2本を追加して左上平結びを1回ずつ、中心の4本で左上平結びを1回結びます(1~4)。



②左端から2本めの糸を芯とし、斜め巻き結びを4回結びます(5~8)。
③右端から2本めの糸を芯とし、斜め巻き結びを4回結びます(9~12)。



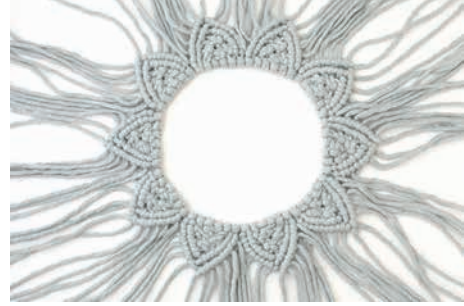
④③の芯をそのまま芯に、②の芯を結び糸として、斜め巻き結びを1回結びます(13)。



⑤左端の糸を芯とし、斜め巻き結びを5回結びます(14~18)。
⑥右端の糸を芯とし、斜め巻き結びを5回結びます(19~23)。



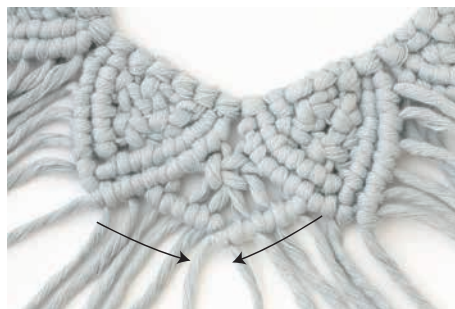
⑦⑥の芯をそのまま芯に、⑤の芯を結び糸として、斜め巻き結びを1回結びます(24)。
⑧12本1組で②~⑦をあと9回繰り返す、合計10パターン結びます。



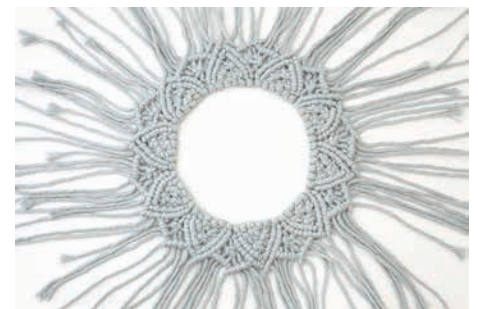
5 1枚めの記号図2を参照し、パターンとパターンの間を結びます。



①パターンとパターン間の12本のうち、中心の4本で左上平結びを1回結びます(1)。



②左端から3本めの糸を芯とし、斜め巻き結びを3回結びます(2~4)。右端から3本めの糸を芯とし、斜め巻き結びを3回結びます(5~7)。
③の芯をそのまま芯に、②の芯を結び糸として、斜め巻き結びを1回結びます(8)。(12本のうち両端の2本ずつは使いません)



⑧パターンとパターン間の中心の8本1組で①②をあと9回繰り返す、合計10パターン結びます。

6 フサを作ります。

- ①すべての糸端のうち、⑤の頂点から出ている2本を約2.5cmでカットします。その長さに合わせて、円形になるようにすべての糸端をカットします。
- ②コームなどで糸端をほぐすように梳かします。
※梳かすと細かな糸くずが舞うため、マスクを着用してください。
※コームの種類によっては先に手で糸端をほぐしてから梳かしましょう。
※ペット用のスリッカーなどでも梳かしやすいです。
- ③糸端がフサ状になったら、再度長さを整えるようにカットします。マクラメパーツが出来上がりました。

- ⑦鏡の表面の保護シートを剥がし、接着剤をふちに1周塗ります。マクラメパーツの中心の輪の形を整えて貼り付けます。接着剤が乾いたら完成です。
ミラーパーツの裏面のシールで直接壁に貼るほか、マクラメのスキャン穴部分を利用してフックにかけたり、残りのコードで吊り下げ部分を作って飾れます。

